



= 2月17日から =

民主 憲法審査会規程案 を議論

憲法改正の議論を行うための憲法審査会について、民主党の参議院執行部は、今の国会の会期中に、審査会の設置に必要な規程案を野党側に提案することを目指しており、取りまとめに向けた党内の議論を進めることになりました。

憲法改正の手続きを定めた国民投票法は、衆議院と参議院にそれぞれ憲法審査会を設置すると定めており、衆議院ではおとし審査会の規程が定められましたが、参議院では作られていません。これについて、民主党の参議院執行部は「去年5月に国民投票法が施行されたのに、規程がないのは不自然な状態であり、与党として対応する必要がある」として、今の国会の会期中に規程案を野党側に提案することを目指しています。そして、15日、党の参議院の役員会で、審査会の委員の数を45人とし、採決は出席議員の過半数で決するなどとする素案が示されました。民主党の参議院執行部は、素案を基に議論を進めることにしていますが、党内には憲法改正に慎重な議員もいることから、こうした議員の意見も聞いたうえで、憲法審査会の規程案の取りまとめに当たることになっています。

そうだったのか!

渡辺礼一さんのニュース解説

予算関連法案成立見込のない今国会で、連日報道の陰にかくれて目立ちませんが、九条の会にとっては見逃せない重大な動きが参議院で進行しています。参議院民主党が憲法審査会規程をつくるための党内論議を急いでいることです。2007年に自民、公明両党が反対を押しきって成立させた国民投票法では、憲法改正案をつくる「憲法審査会」を衆参両院に設置することになっています。そのためには「審査会規程」が必要です。衆議院では2009年に規程ができましたが、参議院の方はできていませんでした。衆議院では、民主党は共産党や社民党とともに真っ向から反対しました。

ところが、政権党になった民主党は、昨秋自民党と参院国対委員長会談を開き、前には反対した衆院の憲法審査会規程と同様の規程を参院でもつくることで合意してしまいました。その具体化のための民主党内のとりまとめ議論が進められているのです。成り行きによっては、いまの政局のごたごたが一段落したら、今国会中にも参議院憲法審査会規程が誕生するかもしれません。そうなれば、いよいよ改憲への具体的な取り組みがスタート可能となります。参議院憲法審査会規程をつくらせない動きかけが求められます。



有馬理恵さんから実行委員会にメッセージをいただきました

水も空気も土も人の心もとっても豊かな小川町の皆様と「釈迦内柩唄」で笑って泣いて怒って、大笑いして。どんなに豊かな劇場になることでしょう!今から楽しみでなりません。

感謝をこめて ふじ子役 有馬理恵

戦争の影と生きる差別に
ふるえるほどに
傷つきながら
笑って跳ね返す家族の
いのちの願いの叫び
ふじ子役・有馬理恵 渾身の舞台

劇団希望舞台比企公演
しゃかないひつぎうた

釈迦内柩唄

作 水上勉

Cast
三女 ふじ子 有馬理恵
父 野太郎 菅原 増彦
母 たね子 菅原 ゆかり
長女 梅子 片山 美穂子
次女 さくら 堀越 桃子
地蔵台 藤田 尚希
徳兵 平岡 伊藤 浩司

Staff
企画 由井 敏
演出 高田 進
音楽 星 ひさし
美術 榎水 朝子
照明 高橋 康孝
効果 秋山 広太郎
衣装 井出 さおり
舞台監督 社江 良
コスモス 荒木 幸史
美術制作 玉井 敏子

4月9日(土) 午後1時30分開場・2時開演

小川町リックおがわホール 前売/一般 ¥3,000(全自由席)
中高生 ¥1,500(同席書者)

(チケット/お問合せ) 0493-73-1478(連絡事務局/藤村)・042-383-8401(希望舞台) <http://www.kibou-butai.com>

主催「釈迦内柩唄」を観る会 後援:小川町、同教育委員会、嵐山町、同教育委員会、とさかわ町、同教育委員会、東秩父村、同教育委員会、埼玉県佛教会、同協賛:埼玉県芸術文化協会

お待たせしました!

釈迦内柩唄」チケット頒布が始まりました!
お近くの実行委員、または・藤村 73-1478)まで

おがわ町九条の会新年の集い

講演「憲法がめざす幸せの条件」

講師 日野秀逸さん

去る1月22日(土)、小川町図書館視聴覚ホールで、「新年の集い」が開かれました。日野秀逸さんの講演は難しい話をわかりやすくは話されて、好感が持たれました。福引も好評でした。

【アンケート】から：

- 暮らしや命を守ることが、憲法や社会保障に権利として認められていることがよくわかった。社会保障を充実させ、個人消費を豊かにすることが、今大企業が進めようとしている「軍事的消費」への傾斜を許さないことになり、平和的経済を実現することになる、ということがよくわかりました。いただいた資料を、地域の仲間にも見てもらおうと思います。
- 「憲法人モデル」論は大いに感銘、感動しました。日本の社会・経済の実態の危うさ、平和憲法の存在意義が具体的にわかりました。また、改めて憲法を守るための不断の努力の大切さも感じました。これからも今日のような、町民に大きな影響を広げるような、講演会などを期待しています。

※「憲法人モデル」とは、①平和を求め、②健康で文化的な生活を求め、③幸福を願って日々を送る、ごく普通の人間像です。これらの条件は憲法により(①が9条、②が25条、③が13条)保障されているものです。だから、日本国憲法は、そういうわれわれ、ごく普通の人間像を前提とし、それを応援するもだというお話でした。



『ANPO』という映画をご存知ですか。

「ANPO」という映画は、黒澤明監督作をはじめ多くの邦画の英語字幕を手掛けてきたアメリカ人、リンダ・ホーランドさんが初監督を務めたドキュメンタリー映画です。

日本で宣教師の娘として育ったリンダさんは、通訳や字幕翻訳の仕事を通して、60年安保闘争が、日本人の当時を生きる人たちの心の奥に、「抵抗」の熱いマグマとなってひそんでいるのだということに気がきました。画家の横尾忠則さん、演出家の串田和美さん、歌手の加藤登紀子さんなど多くの芸術家が絵画、映画、演劇、写真、歌を通して深く安保問題や、米軍基地問題を表現していることを知りました。彼女は、仕事を通じて知り合った多くのアーティストらに取材を試みます。

若い彼女の「眼」を通して、「60年安保闘争とは何だったのか、日本人を闘争に掻き立てたものは何だったのか」そして、「その後遺症として未だに日本に残る米軍基地が日本にどのような影響を及ぼしているのか」を明らかにしようという、意欲的なドキュメンタリーです。

(詳しくは <http://www.uplink.co.jp/anpo/introduction.php> で検索できます)

今、小川町でも、この映画を「観たい」、「観よう」という気運が盛り上がっています。詳しくは次号をお楽しみに。



催しものご案内「愛がブンブン」

ミツバチたちが訴えています。
みんなでこの訴えに耳を傾けましょう。

「私たちの仲間が死んでいます。蜜集めに飛び回っている間に人間が撒いた農薬に当たって神経を病んでどこかへいってしまう仲間に戻ってきても入口が分からない仲間ひっくり返ってもがき続ける仲間、そして、仲間たちはいなくなっています。この現象は人間にも悪い影響があります。ぜひこのDVDを見て考えてみてください。」



この催しは九条の会の主催行事ではありません。

4月23日(土) 11:30~

リックおがわ

前売り券：¥1,000

問合せ：0493-74-6134 (事務局 岩崎)



森田真隆さん

森田真隆さん 同行記

森田真隆さんー昨年の「新年のつどい」でお話をいただいた、とかがわ町全長寺の住職さんです。小川教会の長尾牧師さんとのお話をまとめた、「平和と命を」を会員の皆様にお届けしましたので、「記憶になっっている方もおられるでしょう。今回「釈迦内枢」を観る会の副代表として活躍されています。近隣のお寺さんをめぐってこのお芝居の普及に努めています。同行させていただきます。

3月3日、ひな祭りの午後、西光寺、高西寺、円城寺、自性院、大梅寺、東昌寺、普光寺と、小川町の主だった7つのお寺さんを訪問しました。各寺では先ず自己紹介をして、「同和問題宗教団埼玉県連絡会(同宗連)」役員であると告げ、このお芝居をたくさんの方々に見てもらいたい、とお願ひします。誠実なお話に、多くのお寺さんがよいお返えをしてくれます。その場で券を購



森田真隆さん(左) 高西寺にて